

Modbus環境で使える

NKEがゲートウェイ発売



NKEのゲートウェイ「SDD-485MB」

SDD-485MBを使用することで、パナニック製「FPOR」、日立産機システム製「EHI-150EHV」など、各種PLCの汎用485ポートでModbus通信が可能となる。ユニラインをModbus通信環境で使用することができ、パソコンのインターフェイスと比べ、安価に導入できる。

パソコンへの接続は、市販の485-USB変換器があれば簡単に接続できる。

さらに、Modbus対応のタッチパネルと接続することで、PLCなしで簡易的に制御ラインを構築することも可能である。

NKE(京都市長岡京市馬場町所27、☎075-955-0071、中村道一社長)は、同社の省配線機器ユニラインと、RS-485Modbus RTUを接続するためのModbus対応ゲートウェイ「SDD-485MB」を発売した。

NKEにも短時間で対応でき、特に溶接機が数多く使用されている組み立てラインで、優れた耐ノイズ性能が高く評価されている。こうしたことから、自動車製造ラインや化学プラント、自動倉庫、搬送コンベア、立体駐車場、液晶・半導体製造装置、自動製造機、シールドマシン、トローリーなど様々なアプリケーションに使用されている。